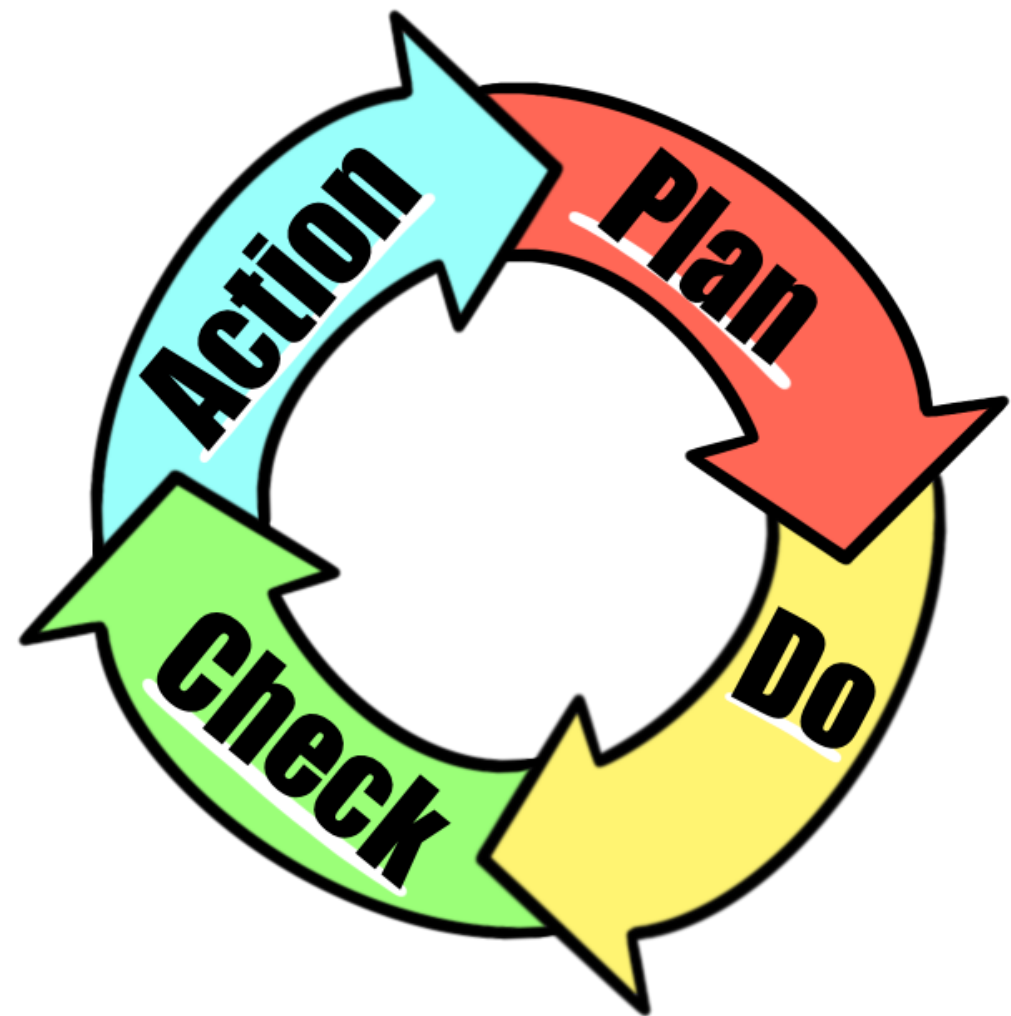


支援プロセス

PDCAサイクルと呼ばれる、
Plan（計画）**Do**（実行）**Check**（評価）**Action**（改善）の流れを定期的に行っていきます。



① Plan（計画）

お子様の状況・状態の把握・保護者様からの聞き取り、職員による直接観察、学校やセンターなど関連機関からの聞き取りから得られる情報を基に目標および計画を立てます。

② Do（実行）

計画に基づき、子どもたちが楽しみながら課題に取り組める環境を作ります。

③ Check（評価）

作成した目標がどの程度達成されたか、評価・分析を行います。

④ Action（改善）

課題や問題点についての改善や対策を行い、次の「Plan」へ反映させていきます。



健康 生活

食事・排泄・手洗い・鼻をかむ・うがい・着脱・荷物管理など日常生活に関わる動作の習得。ひも通し・ぬりえ・ちぎり絵・よみきかせ等で、手先の運動及び落ち着いて過ごす時間を設ける。

言語 コミュニケーション

イラスト・絵カードを用いた視覚支援。個別または小集団での特性に応じた読み書き指導。感情・行動のコントロールができる。

運動 感覚

専門講師によるダンスでの柔軟体操・リズム遊び・ミニゲーム等で運動機能の保持増進及び体幹強化を目指す。ツイスターゲーム・なわとび・風船バレー等のレクを通して体の動かし方の習得。

人間関係 社会性

ごっこ遊びや集団遊びを通して、役割分担やルールを守ることの大切さを学ぶ。挨拶・ルール・マナー・感謝・謝罪など社会生活に必要なスキルの獲得。

認知 行動

帰りの会でその日の天気・日付の確認・活動では何をしたか等を発表する。粘土やスライム・エアパッキン・新聞紙など様々な感触に触れ遊ぶ。戸外活動を通して季節の変化を肌で感じる。